

在宅型家庭教育学級とは

在宅型の家庭教育学級とは、期間を指定して設定されたテーマ(学習課題)に各家庭で取り組んでもらうタイプの家庭教育学級です。より多くの保護者の参加が期待できますし、講師の日程調整等がないので担当者の負担軽減にもなります。

在宅型家庭教育学級

- 学習課題と記録用紙を準備する
- 期間を示して取組を依頼する
- 各家庭で取り組んでもらう
- 記録用紙を回収し結果を確認する

講座型家庭教育学級

- 講座内容と講師を選び依頼する
- 場所・時間を示して参加を募る
- 講師との事前の連絡調整を行う
- 当日の運営を行う

特徴1 学校や学年全体でテーマを設定して取り組みます

・親子のふれあいづくりのきっかけとなるようなテーマを設定します。

例)ふれあいハグ週間(ハグでなくても、ハイタッチや言葉かけでもよい)、家族会議を開こう、一緒に取り組む親子の約束、など

・家庭教育の中で「家族の大切さ」を感じとり、親子がともに「終わっても続けたいな」と思えるようなものを企画したい。

特徴2 各家庭の都合に合わせて取り組んでもらいます

・夏休みなど期限を長めに設定し、その中で一週間程度取り組んでもらいましょう。

特徴3 取組は任意とします

・取組後に記録用紙や感想を提出してもらうことで、参加状況を把握できます。

・強制ではなく、任意にして、感想等も比べたりしないようにしましょう。

・楽しい取組みにして、自然に参加したくなるといいですね。

特徴4 取組結果を公表することで意識が高まります

・取組後に感想(よいものを選ぶ)を示すことで、一層意識が高まります。

・「楽しかった」という感想は担当者の成就感(「やってよかった!」)につながるでしょう。

1 実施方法

- (1) 対象 全校または学年
- (2) 場所 各家庭
- (3) 時期 あらかじめ一定の期間を指定し、その期間内に各家庭の都合に合わせて一週間程度実施してもらおう。
- (4) 流れ
 - ①担当の先生と実施方法について打ち合わせをしましょう。
 - ・学習課題と取組期間、提出期限を決めましょう。
 - ・最初の年は、夏休みなどに設定すると取り組みやすいでしょう。
 - ②学習課題を設定し、依頼文書、記入用シート等を作成しましょう。
 - ・本資料内の見本の空欄に加筆してもいいですし、市役所ホームページからダウンロードして作成することもできます。
 - ③依頼文書はリーバーで配信、記入用シートは印刷して配布するとよいでしょう。
 - ・依頼文書は、教頭先生などに見てもらったうえで配信してもらいましょう。
 - ・記入用紙シートは、印刷してクラスごとに、担任の先生に配布してもらいましょう。
 - ④各家庭で取り組み、記入用シートに記録してもらいます。
 - ⑤記入用シートを回収して、参加率、感想等をまとめて保護者に取組状況を伝えます。

2 学習課題例

学習課題の例を参考までにいくつか紹介します。

学習課題	ふれあいハグ週間(家族の大切さ)
願い	親子でハグをしたり、あたたかい言葉をかけ合ったりして、親子の触れ合いをふやし、家族の大切さを体感してほしい。
内容	1週間程度、ハグだけでなく、肩組み、ハイタッチ、握手、あたたかい言葉かけなどによって、親子でふれあう時間をつくる。
準備	依頼文書、記録・感想記入用シート
実践者の感想	・ハグした後、子どもが「ハグは幸せな気持ちになれる魔法だね」と言った。あたたかい気持ちになった。ハグは魔法そのものだなと思った。これからもたくさん魔法にかかろうと思う。 ・「ありがとう」「おやすみ」など何気ない一言がとてもうれしかった。

小学校での実践が多いですが、中学校でもできます。ハグにこだわらず親子でふれあう時間を作ることを改めて勧めてみませんか。

学習課題	話そう！語ろう！わが家の約束(家族の絆づくり)
願い	約束をきっかけに会話が生まれ、目標をもって過ごすことで、家族として互いに認め合い、家族の絆を深めてほしい。
内容	子ども、保護者がそれぞれ自分の約束を決めて1週間取り組み、自己評価後、相手にも評価してもらい、互いにメッセージを送る。
準備	依頼文書、記入用シート
実践者の感想	・子どもにやらせるだけでなく共に頑張るという点でとてもよかったです。 ・家族と接する機会が増えたので、この取組をしてよかった。

親子でそれぞれの頑張りを認め合うことができるといいですね。ちょっとがんばればできそうなこと、がよいでしょう。また、継続しての取組も期待できます。

学習課題	家族会議を開こう(家族の課題解決、相互理解)
願い	子どもの声を大事にしなが家族がそれぞれの立場で意見を交わすことで、願いを伝えあい、互いの成長を感じあってほしい。
内容	月に1回程度。予定、目標、やりたいこと、してほしいこと等の議題を設定する。叱る場ではなく、思いを引き出し、対等に話す場。
準備	依頼文書、会議用記入シート例
実践者の感想	・子どもの声を聴くことの面白さを、家族会議は教えてくれた。 ・直すのが難しい場合は話し合って折り合いをつけます。そういう、対等な関係で話し合える場としても、とてもいいなと思います。

近況の報告だけでも親子の理解が進みます。家族内の課題について「私はこう思っている」と伝えあえることができたらいいいですね。

学習課題	家族 de 防災会議(災害への備え)
願い	自宅での防災に向けて話し合うことで、命の尊さにふれ、防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。
内容	「首相官邸」サイト内の「災害が起きる前にできること」を参考に、災害への備えについて家族で話し合う。
準備	依頼文書、記入用シート
実践者の感想	・案の定、期限切れを発見したので、いくつか補充追加しました。 ・子どもも真剣に考えて、家具の配置を一緒に検討できました。

大事だけれど、ふだん、考えたり、行動したりすることが少ないテーマではないでしょうか。きっかけづくりとなる取組です。

学習課題	毎日できるかな(基本的生活習慣)
願い	お仕度ボードの形で子どもが自分から取り組むきっかけとなり、達成感を感じたり、前向きな会話が増えたりしてほしい。
内容	毎日やることを3つ、お楽しみを1つ決めて、できたら子どもに「まだ」から「できた」にマグネットを移動させる。
準備	依頼文書、記入用シート
実践者の感想	・「はやくしなさい」といわなくても自分からしてくれました。 ・お楽しみがあるので頑張れたみたいです。

市販のものもあるようですが、項目を絞ったシンプルな形の方が取り組みやすいようです。小学生が取り組みやすいでしょう。

※次ページ以降に、依頼文書や記録用紙の例がありますので、保護者に周知依頼する際の参考にしてください。

令和 年 月 日

保護者 様

学 校 長

学校PTA会長

在宅型家庭教育学級「ふれあいハグ週間」のご案内

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

各家庭で取り組んでいただける在宅型の家庭教育学級のご案内です。

親子の会話やふれあいを増やして、より一層家族の絆を深めてみませんか。お忙しい中とは思いますが、お子様の健やかな成長を願って、多くの皆様の参加をお願いします。

下記のように取り組みますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

記

- 1 学習課題 ふれあいハグ週間
- 2 願い 親子でハグをしたり、あたたかい言葉をかけ合ったりして、親子の触れ合いをふやし、家族の大切さを体感してほしい。
- 3 内容 ハグでなくてもかまいません。1週間程度、肩組み、ハイタッチ、握手、あたたかい言葉かけなどによって、親子でふれあう時間をつくりましょう。
- 4 実施方法 ①話し合って期間を決めます。
②学校から配られる記入用シートに記録します。
③実践後に感想を絵や文で記入します。
- 5 提出先 シートを担任の先生に提出してください。

締め切り 月 日()

以上

一日一回以上「ハグ」してみよう！

まいにち いっかいおやこ はぐ
○毎日、一回親子でハグをしてみよう。

かたく はい たっち あくしゅ はぐ
○肩組み、ハイタッチ、握手などハグでなくてもいいよ。

○「ってきます」「がんばったね」「ありがとう」「おやすみ」「すきだよ」のやりとりでもだいじょうぶ。

おやこ ふ あ
○親子でどんどん触れ合おう。

はぐ こうか ハグの効果

はぐ など ふれあう と、その人の中にオキシトシンというホルモンがでるんだよ。これは、「愛情ホルモン」とも呼ばれ、親子の愛情や人との信頼などの感情を呼び起こすんだ。それに、副交感神経が活性化され、リラックスして心を安定させ、ストレスを減らす働きがあるんだよ。

保護者の方へ 是非、この機会にお子様とのふれあいを増やして、恥ずかしがらずにたっぷり愛情を注いであげてください！

実施日を1週間設定して、できた日に○をしましょう

/	/	/	/	/	/	/

感想を絵や文でお願いします。

お子さま

おうちの方

令和 年 月 日

保護者 様

学 校 長

学校PTA会長

在宅型家庭教育学級「話そう！語ろう！我が家の約束」のご案内

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

各家庭で取り組んでいただける在宅型の家庭教育学級のご案内です。

親子の会話やふれあいを増やして、より一層家族の絆を深めてみませんか。お忙しい中とは思いますが、お子様の健やかな成長を願って、多くの皆様の参加をお願いします。

下記のように取り組みますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

記

- 1 学習課題 話そう！語ろう！わが家の約束(家族の絆づくり)
- 2 願い 約束をきっかけに会話が生まれ、目標をもって過ごすことで、家族として互いに認め合い、家族の絆を深めてほしい。
- 3 内容 子ども、保護者がそれぞれ自分の約束を決めて1週間取り組み、自己評価後、相手にも評価してもらい、互いにメッセージを送る。
- 4 実施方法 ①話し合っって期間を決めます。
②学校から配られる記入用シートに記録します。
③実践後に感想を絵や文で記入します。
- 5 提出先 シートを担任の先生に提出してください。

締め切り 月 日()

以上

入間市立 _____ 学校 PTA
在宅型家庭教育学級
「話そう！語ろう！
我が家の約束」

ねん 年 くみ 組 なまえ 名前

都合の良いときに1週間取り組みましょう。

<お子さまの約束>

<保護者の約束>

どのくらいできたかな

自分から見て



保護者から見て



自分から見て



お子さまから見て



<子どもから家族へのメッセージ>

<保護者から子どもへのメッセージ>

取り組みを終えた感想や反省など

約束は親子で同一でも別々でも OK。親子で話し合い、一緒に取り組むことが目的です。

<子どもの例> 家族に挨拶する、家族に「ありがとう」という、お手伝いする、家事を覚える、一緒に運動する、自分で起きる、家族と話をする、など。

<保護者の例> 1日1回ほめる、「はやく～しなさい」と言わない、毎日運動する、怒らないで話を聞く、自分も勉強する、スキンシップ、など。

このシートを担当の先生に提出してください。【締切 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日】

令和 年 月 日

保護者 様

学 校 長

学校PTA会長

在宅型家庭教育学級「家族会議を開こう」のご案内

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

各家庭で取り組んでいただける在宅型の家庭教育学級のご案内です。

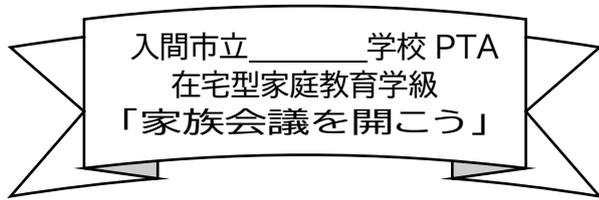
親子の会話やふれあいを増やして、より一層家族の絆を深めてみませんか。お忙しい中とは思いますが、お子様の健やかな成長を願って、多くの皆様の参加をお願いします。

下記のように取り組みますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

記

- 1 学習課題 家族会議を開こう(家族の課題解決、相互理解)
- 2 願い 子どもの声を大事にしながら家族がそれぞれの立場で意見を交わすことで、願いを伝えあい、互いの成長を感じあってほしい。
- 3 内容 月に1回程度。予定、目標、やりたいこと、してほしいこと等の議題を設定する。叱る場ではなく、思いを引き出し、対等に話す場。
- 4 実施方法 ①話し合って会議の予定を決めます。
②学校から配られる議事録シートに記録します。
- 5 その他 ・議事録シートは各家庭でコピーするか、自作しましょう。
・2学期末に実施する予定のアンケートにご協力ください。
(アンケート項目は、実施回数、実施してみたの感想を予定)

以上



「家族会議 議事録シート」について

家族会議とは

「家族会議」は、旧ツイッターに投稿されたある家族の議事録が「泣ける」「おもしろい！」と話題になったことで広まり、今では様々な実践が公開されています。(投稿はすでに終了)

家族会議のメリットとしては、よく次のようなことがあげられています。

- ・家族みんなの意見や希望を全員で共有できる（回を重ねると子どもの本音が聞ける）
- ・各自の悩みや問題についてみんなで話し合える（話し合っ解決する力がつく）
- ・家族が今よりさらに仲良くなれる。

会議のやり方は自由、まずは定例会議から

家族会議のやり方に決まりはありません。あえて言うなら、会議では何を言っても誰も怒らない、言いたいことは最後まで聞く、といったことでしょうか。

話し合いのテーマには、次のようなものも考えられます。

- ・よかったこと、うれしかったこと、できたこと ・いやだったこと、つまらなかったこと
 - ・こんどいきたいところ、ほしいもの、したいこと ・かぞくのだれかにやってほしいこと
- また、問題があったときには「緊急会議」として議題についてのみ話し合います。

議事録について

議事録は裏面にありますが、自作してもいいですし、「家族会議」で検索しても見つかります。前述の投稿された議事録は、子どもが紙に手書きしたものでした。

ポイントは次のとおりです。

日時 会議の開催日を週末や月末に夕食後 10 分など約束しておきましょう。

議長 大人がなります。仕事はおもに時間の管理です。

書記 子どもに会議の進行と記録をまかせます。

先月の報告 家族それぞれがたてた先月の目標とその達成度を報告します。

今月の目標 それぞれが今月の目標を立てます。

議題 その日話し合う議題を決めます。

まとめ 決まったことやわかったことをまとめてかきます。

議事録をひもで綴ったりすると、家族の成長の歴史がいつでも見られますよ。

入間市立 _____ 学校 PTA
在宅型家庭教育学級
「家族会議を開こう」

かぞくかいぎ
家族会議

ぎじろく
議事録シート

にちじ 日時	ぎちよう 議長	しよき 書記
なまえ 先月の報告 せんげつ ほうこく		
なまえ 今月の目標 こんげつ もくひよう		
ぎだい 議題		
まとめ		

じかい かぞくかいぎ
次回の家族会議は _____ です

令和 年 月 日

保護者 様

学 校 長

学校PTA会長

在宅型家庭教育学級「家族 de 防災会議」のご案内

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

各家庭で取り組んでいただける在宅型の家庭教育学級のご案内です。

親子の会話やふれあいを増やして、より一層家族の絆を深めてみませんか。お忙しい中とは思いますが、お子様の健やかな成長を願って、多くの皆様の参加をお願いします。

下記のように取り組みますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

記

- 1 学習課題 家族 de 防災会議(災害への備え)
- 2 願い 自宅での防災に向けて話し合うことで、命の尊さにふれ、防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。
- 3 内容 「首相官邸」サイト内の「災害が起きる前にできること」を参考に、災害への備えについて家族で話し合しましょう。
首相官邸>メニュー>政策>防災の手引き>災害が起きる前にできること
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html>
- 4 実施方法 ①話し合って、学校から配られる記入用シートに記録します。
②実践後に感想を絵や文で記入します。
- 5 提出先 シートを担任の先生に提出してください。

締め切り 月 日()

以上

家族 de 防災会議 記入シート

「首相官邸」サイト内の「災害が起きる前にできること」などを参考に、防災のための備えについて家族で話し合ってみましょう。

(1) 家具の置き方、工夫してありますか？

- ・固定が必要な家具
- ・家具の向きや配置

(2) 食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

- ・飲料水、非常食 ※最低3日分(できれば1週間)
- ・生活必需品 ※断水時のトイレ対策も
- ・非常持ち出し袋

(3) 家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

- ・災害用伝言ダイヤル、災害用伝言版

(4) 避難場所や避難経路、確認していますか？

- ・ハザードマップでの我が家の位置
- ・避難場所、避難経路

(5) 役割分担をしましょう

必要な役割

担当

感想を書いて担任の先生に提出してください 【締切 令和 年 月 日】

----- 切り取り線 -----
話し合った感想 年 組 名前

令和 年 月 日

保護者 様

学 校 長

学校PTA会長

在宅型家庭教育学級「毎日できるかな」のご案内

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

各家庭で取り組んでいただける在宅型の家庭教育学級のご案内です。

親子の会話やふれあいを増やして、より一層家族の絆を深めてみませんか。お忙しい中とは思いますが、お子様の健やかな成長を願って、多くの皆様の参加をお願いします。

下記のように取り組みますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

記

- 1 学習課題 毎日できるかな(基本的生活習慣)
- 2 願い お仕度ボードの形で子どもが自分から取り組むきっかけとなり、達成感を感じたり、前向きな会話が増えたりしてほしい。
- 3 内容 毎日やることを3つ、お楽しみを1つ決めて、できたらお子さまに「まだ」から「できた」にマグネットを移動させます。。
- 4 実施方法 ①話し合っって期間を決めます。
②実践後に感想を絵や文で記入します。
- 5 提出先 感想を担当の先生に提出してください。

締め切り 月 日()

以上

まいにち できるかな

がんばること

できた

まだ

おたのしみ

年 組 なまえ _____

- 1 がんばることを 3つ、おたのしみを 1つ きめましょう
- 2 できたら マグネット (磁石) を まだ から できた にしましょう
- 3 感想を書いて提出してください。

感想を記入後、担任の先生に提出してください。【締切 令和 年 月 日】

<感想>